

令和5年度「学校評価」アンケート集計結果とその分析

令和6年2月

宮城県美田園高等学校

【集計結果及び分析の概要】

＜生徒・保護者①：回答率・回答数の上昇＞

○今年度は、昨年度まで2年間実施した「Myスタ」のアンケート機能を活用した回答方法を変更し、一斉メールと発送物で送付した GoogleForms のアドレス及び QR コードから回答いただく方式に改めました。生徒の回答数は昨年度比 64 名増の 303 名（回答率は 5%アップの 30%）、保護者の回答数も昨年度比 146 名増の 233 名となりました。

⇒「Myスタ」を利用したものの回答率が改善しなかった昨年度の反省から、今年度は「Myスタ」以外の回答方法を試みました。紙による回答は採用しませんでした。一斉メールによる回答フォームのアドレス送付とともに、月例の発送物には回答フォームの QR コードを印刷した案内を同封しました。複数の回答方法を用意したこと、いずれの回答方法もパスワード等によるログインが不要で比較的手軽に回答できることが、回答率・回答数の上昇につながったと思われます。とは言うものの、生徒の回答率が未だ登録生の 3 割にとどまっている点は大きな課題です。次年度はスクーリングや年度 HR を活用した回答場面の設定などを試みたいと思います。

＜生徒・保護者②：災害・非常時の対応に係る肯定的回答向上＞

○生徒・保護者ともに「9 災害・非常時の避難方法」に対する肯定的回答が 8 割を超えました。また「2 レポート添削・スクーリングと意欲・学力」「3 スクーリングとレポート作成」も 8 割の肯定的回答を得ました。

⇒災害時の対応については、名取市総務部防災安全課とまなウェルみやぎの協力を得ながら、より実効性の高い訓練や講話を実施しようとした点が評価されたと考えています。学習支援の取組では、レポート添削や学習支援室等における丁寧な個別指導が評価に結びついたと思われる一方で、否定的評価の割合は昨年度より増加しています。適切な学習支援を受けていると感じる生徒が多い反面、既存の学習支援では対応できない場合も増えているということかもしれません。次年度も引き続き、生徒の学習意欲を喚起すべくレポート添削の改善と「Myスタ」コンテンツの充実、スクーリングの改善工夫を進めながら、より個別最適化した学びを実現する方法について検討を重ねたいと考えています。

＜生徒・保護者③：いじめ問題、進路指導は周知不足、生徒会は肯定的回答上昇＞

○「12 学校として日頃らいじめの早期発見に取り組んでいる」「5 生徒にとって進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている」について、「よくわからない」と回答した割合が高くなりました。肯定的回答順の下位ではありますが「生徒会活動」は肯定的回答の割合を伸ばしています。

⇒「いじめの早期発見」については昨年度より調査の回数を増やしたものの、まだ不十分であると考えており、次年度はより高い頻度での調査確認を検討中です。「進路指導」では、進学や就職を希望する生徒への個別対応と生徒全体への周知が二本柱となります。次年度は教員全身体制で個別対応に当たる一方、さまざまな機会やメディアを活用した卒業予定生以外への情報提供と指導にも注力したいと考えています。

【自由記述より】

- 自由記述で生徒 8 件、保護者 3 6 件のご意見をいただきました。生徒については課題指摘と要望が半分ずつ、保護者では課題指摘、要望、感想がそれぞれ 3 分の 1 ずつとなりました。
- 教員の対応に関する課題指摘を複数いただいております。教職員全員で共有し改善を図って参ります。
- 「昼食場所を増やしてほしい」という声をいただきました。生徒数が年々増加する中でみだの教室やラウンジでは手狭になりつつあることも事実ですが、本校としてもまなウェルみやぎの施設としても昼食場所として使用可能なエリアは既に開放しています。それぞれでやりくりしていただきますようお願いいたします。
- 「学習や登校に関するルールの緩和」に関する要望をいただきました。本校では、学習のペースや登校日を自分の判断で選べる仕組みにしている代わりに、締切や遅刻に関するルールを厳格に設定しています。天候の悪化等により交通機関に支障が生じそうな日は登校せず、別の日程でスクーリングに参加するというご検討ください。
- 「レポートの電子化」に関して、他校の事例など情報収集はしておりますが本校での導入は予定しておりません。郵

便事情の問題等もあり、レポートのやりとりが思うようにいかない場面も少なくありませんが、科目担当者としてもスムーズな返却を心掛けて参りますので、Myスタの活用や電話での問い合わせ等を組み合わせながらご対応ください。

○「一斉メールによる連絡の充実」「配付物を確認する方法の拡充」については次年度より改善策を実施いたします。

**分析結果を全職員で共有し、今年度の取組に改善を加え、さらに充実するよう取り組んで参ります。
次年度についても、本校の教育活動へのご理解、ご協力をお願いします。**